

# あすなる通信 54号

編集 NPO法人みよし子育て・学び支援あすなる

事務局 〒728-0006 三次市島敷町 1497 番 1

(TEL 0824-55-6301 FAX 0824-55-6302)

HP <http://asunaro-juku.sakura.ne.jp>

メールアドレス [asnarojuku\\_miyoshi@yahoo.co.jp](mailto:asnarojuku_miyoshi@yahoo.co.jp)

発行日 2024年10月16日

## 今月のことば

人生とは自転車のよう  
なものだ。倒れないように  
するには走らなければなら  
ない。

アインシュタイン

### あすなる塾の今

塾頭 守本秀樹

#### 入塾状況

今年度は四月当初に一年生〇人、二年生六人、三年生五人の計十一人でスタートしました。その後三年生一人、一年生一人が入塾し、二年生が一人退塾して合計十二人となりました。生徒たちは意欲的に学習に取り組んでおり、補講を希望する生徒には通常開塾時間外の補講を実施しています。特に三年生は、昨年に続いて多くの生徒が夏休み中には朝から塾に来て計画的に勉強しました。

今年度の入塾状況の特徴として、四月時点で新規入塾希望者がゼロだったことと、理社コース希望者がゼロだったことがあげられます。以前より取り組んでいた新聞折り込みの入塾案内、ホームページによる紹介に加えて、今年度からはインスタグラムも開設してあすなる塾の記事を掲載し、広報に努めています。

年度途中から一年生、三年生の入塾生がありました。二名とも口コミによる入塾で、地域に根ざした塾、そして面倒見の良い塾として評価を得ていることをあらためて確信しましたが、その内容をどのようにして広めるかが大きな課題となっております。

理社コースについては九月から三年生四人が受講を希望し、年度途中からですが開設することができました。

四年続けて授業料減免率が50%を割る現状は、必要としている生徒や保護者にあすなる塾の開塾精神が伝わり切っていないのではないかと考えています。四月には八次地区の民生委員の集まりに守本が出席して、「経済格差を教育格差にしない」というあすなる塾のモットーを周知してもらう機会を得ました。

三次市の助成金交付が、二〇二四年度は新規事業としてではなく旧事業の一年延長という形で継続されていますが、三次市として「経済格差を教育格差にしない」ための施策を新設することを求めて要望書を提出し、要請活動を行いました。今年度は決裁権をもつ教育部部長の出席を得て、直接要請することができました。施策新設のための予算化に向けて要請を続けていきます。

#### 家庭訪問の実施

七月二十日、二十一日の二日間で家庭訪問を実施しました。あすなる塾では家庭訪問を大事にしています。それは、塾や学校の間では見せることがない子どもの姿や、子どもの抱える課題を家庭訪問を通して初めて知ること多いからです。これまでも家庭訪問によって把握したさまざまな課題を子どもたちの指導に活かしてきました。今後も家庭訪問はあすなる塾の活動の大切な柱として取り組んでいきます。

#### クリーン作戦

九月一日(日)午前七時から生徒、保護者、職員計二十六人で地域奉仕活動(クリーン作戦)を実施しました。約一時間三コースに分かれて清掃活動を行いました。詳しくは次ページの「二〇二四年度クリーン作戦」をご覧ください。

昨年度限りで、前塾頭の影山克典さんと会計の三橋豊さんが退任されました。前号の砦では松本理事長が影山さんのことを書いたので、今号では三橋さんのことを書きます。

三橋さんは十一年間にわたって会計の仕事に携わられました。法務局や広島県、三次市教育委員会へ提出する書類の作成などの事務処理、会計処理に優れた才能を発揮され、必ず週一回はあすなる塾や銀行に足を運ばれ、綿密な帳簿を残されました。感謝すると共に、今後のご活躍を祈りいたします。

私たちはあすなる塾の基本理念の意義を再確認し、この理念を具現化できるようにスタッフ一同全力で取り組む所存です。皆様のさらなるご理解、ご支援をお願いいたします。

## 二〇二四年度 クリーン作戦

九月一日(日)午前七時から地域奉仕活動(クリーン作戦)を開催しました。大型台風直撃の予報もあり、実施できるかどうか心配しましたが、なんとか実施することができました。

参加者は生徒十一人、保護者、家族十二人、職員三人の合計二十六人でした。

午前七時に守本塾頭が「経済格差を教育理念に賛同する多くの方々の支援を受けて運営が成り立っている。応援してください。方々に感謝の気持ちを表す一つの活動がクリーン作戦だ。」と活動の意義を説明しました。続いて、「支援に対して生徒の皆さんができる最大の恩返しは、学力をつけ自分の進路を実現することだ」と励ましの言葉がありました。

その後、行動計画に沿って、参加者は一・三年生生徒グループ、二年生生徒グループ、保護者グループの三コースに分かれて一斉清掃活動を行いました。



活動中



回収したゴミ

約一時間の清掃活動で写真の通り多くのゴミを集めることができました。途中に出合った地域の人達に「おはようございませう」と大きな声であいさつもでき、早朝からの活動で、心地よい汗を流し、気持ちも晴れやかになりました。



生徒・スタッフ全員集合

## 三年生の作文紹介

中学校最後の夏休みを終えて、いよいよ半年後には高校受験が迫って来ました。受験への決意を作文してくれましたので紹介します。

ここからが勝負

A

中学最後の夏休みが終わりましたが、これまでを振り返ってみて、私が中学で大切にしてきたことが一つあります。

それは、誰でも仲よく積極的に人に話しかけるようにするということです。

自分から進んで他人と話していたら、自分も気持ちがいいので、相手と楽しく話してコミュニケーション力を高めたいと思うようになったのです。

私は将来、この三年間で身につけたコミュニケーション力を活かしていけるような仕事をしたいです。

いよいよ受験本番まであと六か月となりました。七月の終わりにミヨシ電子株式会社を訪問し、励ます会をしていただきました。その場で高校受験に向けての励ましの言葉をかけてもらいました。その言葉を大切にして高校受験に挑もうと思います。今年の夏休みは、塾に行き、週に二〜三日平均六時間くらい勉強しました。今までの

夏休みにこんなに勉強したことがなかった。それで少し疲れましたが、この勉強するぞという思いを夏休み以降にも活かしたいと思っています。

二期期には今までしてこなかった勉強を、ここからが勝負と思って頑張りたいと思います。

私の志望校は三次青陵高校です。三次青陵高校に入ることができたら野球部に入って野球がしたいです。その理由は、中学三年生でも友達に誘われて野球部に入り直しましたが、そのことで野球がますます好きになり、高校野球も見ようになったからです。友達と高校でも野球をすることができるよう勉強を頑張ります。

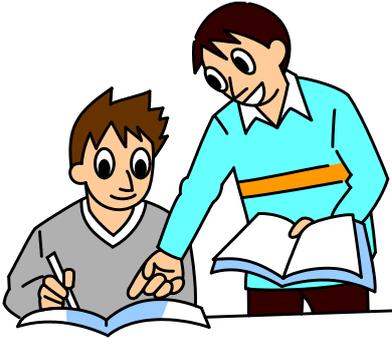
中学最後の夏休みを終えて

B

私は中学最後の夏休みで今までにないぐらいに勉強をしました。今自分の行きたい高校はとても人気があつて、今のままだと合格できないかもしれないと思い、夏休み期間中には昼の間も塾へ行きました。正直、最初は塾が何日間も続いてしんどいときもありましたが、気持ちを切り替えて塾で勉強をしていると、中学最後の夏休みがいつの間にか終わっていました。

この夏休みは、塾に行くことに加えて、自分の行きたい高校、三次青陵高校のオープンスクールに行きました。三次青陵高校はどのような授業をしているか、どんな部活動があるのか、どのような行事をしているかなどをオープンスクールで知りました。

私の将来したい仕事は機械関連の仕事で、三次青陵高校では機械に関する事などが学べる系列があり、それを知ってから三次青陵高校に行きたいと思い始めました。私は、自分のやりたい職業に就職できるように、今勉強を頑張っています。



オープンスクールに参加して

中学最後の夏休みが終わりました。

この夏休みの中で印象に残ったことは、高校のオープンスクールです。私は、三次高校と三次青陵高校、二つの高校のオープンスクールに行きました。

まず、私は三次青陵高校のオープンスクールに行つて部活動や授業の体験をしました。部活動の体験では先輩方と一緒に練習をしました。体験授業ではプログラミングの授業でタブレットを使って車を動かしました。どちらの体験も楽しく、先輩方も優しい人ばかりでした。

三次高校のオープンスクールでは、校内見学と先輩方との座談会がありました。校内見学では先輩方引率のもと、三次高校の様々な施設を見て回りました。先輩方との座談会では、受験についてや三次高校の行事について話をしたり、質問をしたりしました。私はこの二校のオープンスクールに行くまでどの高校にするか悩んでいましたが、中学の先生や先輩方のアドバイスで、大学進学を考えているなら三次高校の方

がいいのではないかと言われたため、自分は三次高校への受験を決めました。

この夏休みの高校オープンスクール参加は先輩方と話したり中学の先生に相談することができて私にとつて大きな決断の場となりました。

受験本番まであと六ヶ月になりましたが、私は三次高校に合格できるように勉強を頑張っています。



あすなる塾に入つて

D

私があすなる塾に入ろうと思った理由は勉強が得意になりたかったからです。また、受験生なので、勉強しないと高校に入

れないと思つたからです。

塾に入つて一カ月経ちました。入つて良かったことが二つあります。

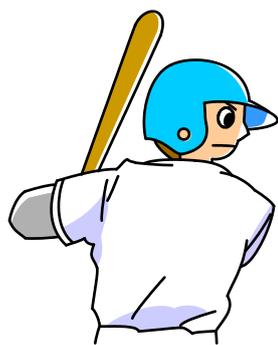
一つ目は、今まで習つたことの復習ができることです。家では、自分で復習をすることができなかったため、塾で先生に教えてもらいながらできるので良かったです。

二つ目は、学校の授業がわかりやすくなったことです。今までは、それまで習つた内容を理解せずに授業を受けていたこともあったので、塾でわかりやすく教えてもらつてとても良かったです。

私は、これからはあすなる塾で勉強をして、まず、高校に合格できるように頑張りたいです。そのために、日頃の勉強を頑張るしかありません。日頃の勉強を頑張る、成績を上げることができるようになりたいです。

高校に行つたら、野球をしたいです。私はプロ野球選手になるのが夢なので、高校の指導者さんには、技術が上がるような指導をしてもらいたいです。また、一年生からベンチに入ることができるようになることを一生懸命に頑張つて、早くベン

子に入れるようにしたいです。



いよいよ受験生

E

私は、夏休みに三つの高校のオープンスクールに行きました。私は今、日影館高校か庄原格致高校に行くか迷っています。実際にオープンスクールに行ってみて体感したことは、三つの高校とも学校の雰囲気が高く、生徒と先生の距離が近くとても仲が良さそうに思えたことです。私もオープンスクールに参加した高校に行ってみたいと思います。自分の行きたい高校に行くためには成績が良くないといけません。夏休みに入る前に一学期の成績が返ってきました。通知表を見ると二年生のときと比べて上がっていました。もっと成績を上げるために夏休みに塾に行き勉強しました。分からないところを先生に聞き分か

るまで教えてもらい、ありがたかったです。

そんな私を支えてくれている先生方や家族に私ができる最大の恩返しは、私が行きたい高校に合格することだと思います。そのために、先ずはしっかりと勉強をし、テストで良い点を取ることが大切です。

私は将来、食品関係の仕事に就きたいと思っています。だから、高校で基礎を学び、専門学校に行きたいのです。将来、自分がやりたい仕事に就くために、今しっかりと勉強をして、将来が困らないようにしたいです。



高校受験に向けて

F

中学校生活最後の夏休みが終わり、高校受験本番まであと約六か月になりました。

私が中学校三年間で頑張ってきたことは三つあります。

一つ目は、勉強です。私は、特に数学が苦手だったので二年生になったときに塾に入ることにしました。夏休みが終わり学校が始まると、毎日三十分〜一時間勉強をすることにしました。

二つ目は、週に四日練習をしているソフトテニスです。私はまだ試合で優勝したことがないので、高校に入って優勝できるようにになりたいです。

三つ目は、中学校生活最後の夏休みの勉強です。夏休みの目標は一日六時間の勉強と課題を早く終わらせることでした。

私は、塾が開いているときには、午前と午後には塾に行つて、六時間勉強しました。塾がないときは、六時間勉強できませんでしたが、二〜三時間以上勉強しました。毎日勉強をしていると課題も早く終わらせることができ、色々な教科の苦手な所を少し克服することができました。

高校受験まで約六か月になりましたが、私はまだ志望校は決まっています。しかし、夏休みの間にオープンスクールに行き

高校で授業体験や部活動体験などをして、

学校の大切にされていることや、雰囲気を知ることができました。模試や実力試験の結果を参考にして早く志望校を決定したいです。

私が高校に入って頑張りたいことは、二つあります。

一つ目は勉強です。私は勉強が苦手なので中学校よりも難くなる高校の勉強を頑張りたいです。

二つ目は部活動です。高校では、中学校よりさらにソフトテニスを頑張りたいです。

今は、受験まであと六か月勉強を頑張ります。



## 新スタッフ紹介

社会科講師 山崎 晃彦



はじめまして。

九月から三年生の社会の講座を担当している山崎晃彦です。退職するまでは中学校で社会科を教えていました。退職して三年目になりますが、久しぶりに中学生と一緒に学習するということで、週に一度ですがとても楽しみにしています。また、高校の入学試験まで約半年という短い期間ですが、充実した学習になるよう精一杯頑張っていると思いますので、よろしくお願ひします。

### 〈学習のアドバイス〉

学習方法についてチェックしてみよう。  
①教科書の大切なところにアンダーラインを引いていますか。

②ノートが黒板を写しただけのものになっていませんか。

③復習が試験前だけになっていませんか。

一 《学校での授業を大切に！》

まずは毎日五・六時間の授業にしっかりと集中することがとても大切です。ここをおろそかにしてはいけません。

二 《必ず復習をしよう！》

教科書やノートを活用して短い時間でもいいので復習をするようにしましょう。習ったその日にできればベストです。

三 《学習は受け身ではなく、積極的にな！》

学力は受け身ではなかなか力が付きません。わからないところは自分で調べたり、教科書を読んだりして積極的に学習することが大切です。積極的に働きかけて学習したことはしっかり身に付いてきます。

〈社会科を学習する時の

アドバイス〉

一 地理的分野は位置をしっかりと確認することが大切なので、地図帳を横に置いて学習しましょう。

二 歴史的分野は歴史の流れを掴むことが大切です。とにかく教科書を何回も読みましょう。

高校入試は大変なプレッシャーだと思います。そのプレッシャーを軽くするのは努力した自分の姿です。合格に向けて共に頑張りましょう。



「ご支援いただいている企業・団体

・ミヨシ電子株式会社

(三次市東酒屋町)

・(株)三次衛生工業社

(三次市四拾貫町)

「ご支援いただいた皆様

・瀬川 順子 (三次市三良坂町)

・小根森 直子 (三次市十日市東)

・笹田 富子 (福山市水呑町)

・木暮 敬之 (東京都東久留米市)

・匿名 (三次市三良坂町)

・匿名 (三次市十日市東)

・匿名 (三次市粟屋町)

・匿名 (三次市南畑敷町)



ASUNAROJUKU

Instagram QR コード



HP の QR コード

## NPO法人あすなろ・賛助会員募集

賛助会員：ボランティア活動は出来ないが、寄付金等でご協力できる企業や個人

個人年会費：1口(5,000円)以上

企業等年会費：1口(10,000円)以上

特典：あすなろ通信送付(年3回発行)

問合せ：あすなろ通信の発行住所と同じ(TEL・FAXとも)

脱皮できない蛇は滅びる

ドイツの哲学者であるフリードリヒ・ニーチェの言葉に『脱皮できない蛇は滅びる。』というのがあります。

蛇は一生の中で何度も脱皮をします。それができなければ死んでしまいます。また、幼虫がサナギに脱皮し、サナギが羽化して蝶になります。蝶はそこから、新たな人(蝶)を生きていくこととなります。いつまでも脱皮、羽化しないものは、蝶にはなれません。

人間は脱皮という行為はありません。しかし人は、人生で何度か岐路に立ち、そのたびに物理的、精神的な脱皮を繰り返しているのではないのでしょうか。

近い将来、あすなる塾で学んでいる生徒は誰もが大きな変化の時(中学卒業、高校入試)を迎えます。いわば「羽化」です。そのために今「脱皮」をしなければなりません。それではこれからしなければならぬ「脱皮」とはなんのでしょうか。それは今までとは違った一歩を踏み出すことです。同じ場所ですらでも足踏みをして、やるべきことを先延ばしにし、楽な方へ、楽な方へとひたすら進むことから「脱皮」して

みませんか。

バーナード・ショー(アイルランドの文豪、教育者)は『人は習慣を好む、なぜならばそれを作ったのは自分だから。』と言いました。

ゲームを一時間する、ユーチューブを二時間見る。こういった習慣を自分で作り、それに自分が捕らわれています。しかし、「羽化」するためにはその習慣を変えて、新しい習慣を作り、新たな一歩を踏み出さなければなりません。その際、周りの意見に耳を傾け、その良い点を取り入れ、自分の悪い点を改めていくことが非常に大切です。

もちろん変わるためにはエネルギーが必要で。今までの同じことをやっていけば、気持ちも楽だし変わるための努力をする必要も無いので、意識しないと安定を求めてしまいます。しかし、本当の安定は『変わる』ことで得られます。

生物学者の福岡伸一は「動的平衡」という概念を述べています。これは、絶え間ない流れの中で一種のバランスが取れた状態と説明されています。激しく移り変わる現代社会においては、変わり続けるということが安定をもたらすのです。

私たちはみんなの進路希望実現のために、できる限り協力していきます。がんばりましょう！

2024年度 塾生募集 あすなる中学部

○少人数&個別指導で学べます。

- コースは2種類。
  - ◇英数コース(週2回) 月14,000円
  - ◇理社コース(週1回) 月6,000円

- 授業料減免措置があります。
  - ◇ひとり親家庭は半額免除
  - ◇生活保護家庭は
    - 英数コース 月2,000円
    - 理社コース 月1,000円

入塾受付

期間 随時(ただし、火、水、金)  
 時間 16:30~18:00  
 場所 あすなる塾

入塾試験

日時 受付後の適当な日  
 18:30~20:30  
 内容 新1年生は小学校英語と数学  
 新2・3年生は英語と数学  
 場所 あすなる塾

○電話でも受け付けます。TEL 0824-55-6301

○あすなる塾は授業料以外の経費(テキスト、模擬試験、夏季講座等)は徴収いたしません。